



NBRP-nenkin news_No. 18

2025/9/19

発行：NBRP細胞性粘菌

Top news

第5期NBRP事業も後半です

2022年度4月から第5期NBRP事業がスタートして3年半経ち第5期も後半に入りました。ユーザーの方々の積極的な協力により、順調に事業を運営することができております。今後ともユーザーの皆様のご支援が細胞性粘菌NBRPの原動力になりますので、より一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。第5期におきましては、一層のリソースの充実のみならず、ユーザーやコミュニティといった日本の細胞性粘菌研究の厚みを増すことを目標を掲げていますので、新規ユーザーの取り込みに力を入れてきました。若手の新規ユーザーや企業の方からの利用や要望、問い合わせが多数あり、細胞性粘菌が研究や社会で使えるリソースとして認識されつつあると感じています。今後もNBRP細胞性粘菌にご意見、方策、アイデアがありましたら些細なことでも結構ですのでお寄せいただきますようよろしくお願いいたします。また引き続き、ユーザーの皆様方も細胞性粘菌の研究リソースとしての良さをそれぞれの持ち場・立場で宣伝していただき、細胞性粘菌リソースの有効活用・コミュニティの拡大にご協力していただき、細胞性粘菌を研究リソースのスタンダードの一つとして押し上げられればと考えています。毎回お知らせしておりますが、第5期におきましては、XとFacebookを立ち上げましたが、有用情報はこれらのSNSを利用し情報共有を継続していきたいと考えています。

今後も継続的な細胞性粘菌リソースの収集・保存・提供を確実に進め、これまで好評であった対面式のトレーニングコース・オンデマンドトレーニングコースを継続し、NBRP細胞性粘菌の利便性を向上できるよう努力してまいります。皆様にも開発されたリソースの寄託、新規ユーザーの開拓へのご協力をお願いいたします。

(代表機関：筑波大学)



X



Facebook

Resource updates

引き続きCRISPR/Casベクターが寄託されています。蛍光タンパク質を利用した細胞内cGMPの濃度観察も可能に！

引き続き東邦大学 村本博士によりCRISPR技術を用いた様々なゲノム編集ベクターが寄託されています。これらは国際的にも提供依頼が多く世界中で利用されています。また、様々な遺伝子に蛍光タンパク質遺伝子を融合させた発現ベクターも順次寄託されております。

詳しくは、NBRP細胞性粘菌にお問い合わせください。

裏面に続く

野外採取株を多数取り揃えています!

有用化合物の新たなリソースとして細胞性粘菌が注目されています。これまでに多くの研究者から細胞性粘菌の野外採取株が寄託されています。rDNA配列を用いた種同定の情報を合わせて公開しています。"natural isolate"でNBRP細胞性粘菌ホームページの「株リソース」を検索ください。皆様の研究に是非お役立てください。

News Digest

株リソース、遺伝子リソース共に、NBRP細胞性粘菌ホームページを通じてオーダーできます!

<http://nenkin.nbrp.jp>



皆様の研究室で開発された株、遺伝子リソースの寄託を受け付けています。一度、NBRP-nenkinに寄託していただければ、当方で保存や利用希望者への分与を行います。是非、皆様の貴重なリソースをコミュニティで共有し、研究に役立てましょう。

また、「**収集して欲しいリソース**」を皆様から募集しています。どんどん、下記のメールまでご連絡ください。

nbrpnenkin@shigen.info

NBRP細胞性粘菌 オンデマンドトレーニングコース開催中

日程：NBRP実施機関と調整 適宜開催 開催場所：筑波大学・生物農林学系棟内
応募・問い合わせ先：筑波大学生命環境系 桑山 秀一
TEL：029-853-4664 e-mail: nbrpnenkin@shigen.info

皆様の都合のつく日時にNBRP細胞性粘菌実施機関（筑波大学）に来ていただき、必要な研究手法のトレーニングを致します。

ご希望の方は、所属、氏名、連絡先（メールアドレス）、希望される日時とトレーニング（実験）内容をご記入の上、上記のメールアドレスまでご連絡ください。

第14回日本細胞性粘菌学会例会（ワークショップ開催）

2025年10月25日 石巻専修大学

NBRP事業について：桑山 秀一（筑波大学）

藻類バイオリソースのこれまでと現状：鈴木 重勝（筑波大学）

鈴木先生は15年以上にわたり、多様な系統の藻類を研究対象として、藻類の多様性を生み出したゲノム進化に関する研究に従事されてきました。本年度7月からは、筑波大学生命環境系に赴任され、藻類や細胞性粘菌を用いたゲノム生物学に関する研究を展開しておられます。本講演では、ご自身のこれまでの研究内容と藻類バイオリソース活動、今後の研究展開についてのご講演をしていただきます。

第48回日本分子生物学会年会（実物展示予定）

2025年12月3日～12月5日 パシフィコ横浜

日本分子生物学会でNBRP主催の実物展示を予定しています。お近くの研究者の方々に周知をしていただけますと幸いです。